

MDRT日本会、『生命保険の日』を制定

生命保険と金融サービスの専門家が集うトップ集団の組織、MDRT日本会は、「1月31日」を「生命保険の日」として制定しました。

「生命保険の日」は、明治15年の1月31日に、日本で最初に生命保険の保険金が支払われたことが新聞に報じられたことから、世間の注目を引いた日で、MDRT日本会では、お客様のために初心を忘れないようにと、この1月31日を「生命保険の日」としました。

「生命保険の日」のもとになっている最初の死亡保険者は警察関係の人で、支払った保険料が30円、遺族が受け取った保険金は1000円とのことでした。

当時の物価から推測すると、現在なら保険料10万円、保険金300万円程度の金額になります。

MDRT日本会では、今後も、「生命保険の日」をきっかけに、生命保険のセールスマンへは、“お客様のために”という初心を思い出してもらい、一般の方へは、生命保険について考えていただく機会としてもらえるよう、広報活動を展開する予定です。

■「生命保険の日」とは

明治15年の1月31日に、日本で最初に生命保険の保険金が支払われたことが新聞に報じられたことから、世間の注目を引きました。MDRT日本会では、お客様のために初心を忘れないようにと、この1月31日を記念日としました。

この保険金は、1881年(明治14年)の7月9日に日本で最初に設立された有限明治生命保険会社(現明治安田生命保険相互会社)によって、1882年(明治15年)1月27日に支払われています。

■MDRTとは

Million Dollar Round Table(MDRT)とは、世界86の国と地域、39,218名(2008年6月現在)の会員を有する、卓越した生命保険と金融サービスの専門家による国際的かつ独立した組織です。

世界中の生命保険・金融サービスの専門職の毎年のトップクラスのメンバーで構成され、そのメンバーは相互研鑽と社会貢献を活動の柱とし、ホール・パーソン(バランスのとれた人格を志向すること)を目指し、努力しています。またMDRT会員は卓越した商品知識をもち、厳しい倫理基準を満たし、優れた顧客サービスを提供しています。ビジネスと地域社会のリーダーとして、生命保険と金融サービスの専門家として世界中で認知されています。

本件に関するお問合せ先

プレイブ株式会社 担当:阿部重郎、小野めぐみ
電話:03-3545-0802 携帯:090-2448-4097 FAX:03-6380-7803
東京都中央区築地6-22-2-802